

**防災にも役立つ宇宙の技術
— 宇宙技術と防災技術の相互活用を考える —
を開催します。**

本県では、防災関連の製品・技術の開発や防災に関する様々な取組のビジネス化を促進し、防災産業の更なる集積・拠点化を図るため、防災産業クラスターの形成に取り組んでいます。

この度、防災産業の新たなビジネスを考える機会として、宇宙空間での生活環境と災害時の生活環境との共通項を見出し、宇宙技術の防災現場への活用や、防災製品・技術の宇宙空間への活用を考えるセミナーを下記のとおり開催します。

記

- 1 **日時**：令和6年1月22日（月）13:30～16:00（13:00開場）
- 2 **会場**：長岡震災アーカイブセンターきおくみらい
（長岡市大手通2-6 フェニックス大手イースト2F）
- 3 **内容**
 - (1) 講演
テーマ：宇宙空間での生活を可能にするために JAXA が有する技術
講師：国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構（JAXA）新事業促進部
主任/J-SPARC プロデューサー 高橋陪夫 氏
 - (2) 鼎談「宇宙での生活と災害時の生活の共通項」
登壇者
 - ・ JAXA J-SPARC プロデューサー 高橋 陪夫氏
 - ・ 日本防災士会 副理事長 別府 茂氏
 - ・ (公社) 中越防災安全推進機構 河内 毅氏
 - (3) ワークショップ
 - ・ 「防災に使える JAXA の技術」
 - ・ 「宇宙空間で活用可能な防災製品・技術」
- 4 **参加対象者**
 - ・ にいがた防災ステーションの会員事業者
 - ・ 防災産業や宇宙産業に関心のある事業者
- 5 **参加申込**（参加費無料・定員40名）
以下の URL より令和6年1月12日（金）までにお申込みください。

URL：<https://ws.formzu.net/dist/S466207000/>

◆ 本件についてのお問い合わせ先
産業労働部産業政策課 石橋
TEL:025-280-5234